

発表日 2022/09/30

タイトル 富士山周辺地域における「野生きのこ」の放射性物質検査結果について

担当 健康福祉部生活衛生局衛生課

連絡先 健康福祉部生活衛生局衛生課

経済産業部森林・林業局林業振興課

TEL 054-221-3358、2667



Shizuoka Prefecture

1 概要

富士山周辺地域（富士市、富士宮市）の「野生きのこ」6検体について、放射性物質の検査を実施したところ、富士宮市で採取された1検体から、食品衛生法の基準値を超える放射性セシウムが検出されました。

なお、当該地域内に生育している「野生きのこ」については、既に原子力災害対策特別措置法に基づき国から出荷制限の指示が出されていますが、改めて富士宮市長及び関係事業者等に対して、引き続き、当該地域での「野生きのこ」の採取、摂取及び出荷を控えるよう要請します。

また、県民の皆様にあつては当該地域内に生育する「野生きのこ」の採取及び摂取の自粛をお願いします。

2 経緯

「野生きのこ」については、以下の通り出荷制限の措置がとられています。

市町名	検査結果判明日	出荷制限指示日
小山町	平成24年10月30日	平成24年11月5日
御殿場市	平成24年11月1日	
富士宮市	平成25年10月1日	平成25年10月3日
富士市	平成25年10月1日	
裾野市	平成26年10月3日	平成26年10月7日

3 結果

番号	品目	採取市町	採取日	放射性セシウム検査結果 (Bq/kg)		
				Cs134	Cs137	セシウム合計※
1	マスタケ	富士市	9月26日	4.71 未満	4.41 未満	9.1 未満
2	ニカワハリタケ	富士市	9月26日	4.77 未満	4.25 未満	9.0 未満
3	クヌギタケ	富士市	9月26日	4.76 未満	9.28	9.3
4	シロヌメリイグチ	富士宮市	9月26日	4.08 未満	8.89	8.9
5	ヤマイグチ	富士宮市	9月26日	3.79 未満	43.2	43
6	キノボリイグチ	富士宮市	9月26日	4.56 未満	112	110

・検査機関：一般財団法人新潟県環境分析センター ・検出機器：ゲルマニウム半導体検出器

・検査結果の「〇〇未満」：検出限界未満(検出せず)の意味

・放射性セシウムの合計：セシウム134とセシウム137を合算して有効数字2桁に四捨五入したもの

・一般食品の基準値 100Bq/kg以下

なお、平成23年度から野生きのこ以外に、富士市の山菜、茶、梨、玄米、キャベツ、富士宮市の山菜、茶、牛肉、原乳、ニジマス、原木しいたけ、乾しいたけについて検査を行っておりますが、全て基準値を超えておらず、安全を確認しています。

【問い合わせ先】

・検査に関すること

衛生課 054-221-3358

・野生きのこに係る基本的な考え方に関すること

林業振興課 054-221-2667